

令和5年度



小規模多機能型居宅介護 サービス評価
【様式集】

- ◆自己評価

- ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

令和6年3月27日
小規模多機能ホーム おあしす福山
霧島市福山町福山5410番地26
電話 0995-64-7110
FAX 0995-64-7120

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー
 和田・東江・笹田・原口・古川・濱屋・平原・入来・宮田・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・小路・維摩・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	11人	4人	0人	17人

前回の改善計画
◇新規契約前の情報を出来るだけ詳しくお伺いし、全職員へ情報の共有を早い段階で行う ◇独居の方の場合でも、家族の顔の見える関係作りが出来るように、介護支援専門員を中心に行う ◇家族へも、利用形態の理解を深めていただけるように、関係づくりをしていく
前回の改善計画に対する取組み結果
◇新規契約時に詳しく伺い、全職員へ情報提供し、共有が出来た ◇独居の場合には県外の家族などへ、電話での聞き取り等で関係づくりに努めた ◇契約時にわかりやすく説明を行ない、スムーズな契約につなげた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4人	9人	4人	0人	17人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1人	14人	1人	0人	17人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3人	13人	0人	0人	17人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	11人	3人	0人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職員会議・カンファレンス等に参加し情報共有出来ている 声かけ等きかけ、一日でも早く慣れていただけるようにしている 本人様への声かけときずかいは出来ている 介護支援専門員から会議を通して情報を発信し、スムーズに情報共有することが出来ている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
家族との関係づくりが、独居が多い為できていない おとなしく、話をあまりされない方の対応に迷う時がある 本人や家族から必要としている支援が継続してできていないことがある 細かい部分のきずき、配慮が足りないところがある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
◇契約前の情報を、出来る限り聞き取り、利用開始前までに情報共有し、スムーズな開始支援に繋げる ◇本人が慣れていない時に、訪問や通いで声かけに気を配り、早く安心して利用できるように支援する ◇本人と家族の困りごとに耳を傾けて、ニーズに寄り添った利用が出来るようにする ◇家族との関係づくりに務め、相互の情報共有に務める	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月9日（火曜日）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 和田・東江・笹田・原口・古川・濱屋・平原・入来・宮田・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・小路・維摩・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	12人	4人	0人	17人

<p>前回の改善計画</p> <p>◇本人の残存能力の把握に努め、「～したい」の実現につなげる ◇サポートプランの理解と取り組むことで、「～したい」の実現行い、本人の思いを支える。 ◇ひとり一人の担当職員が中心になり、「～したい」の実現に向けどうすればいいか考えケアに繋げる</p> <p>前回の改善計画に対する取組み結果</p> <p>◇本人の残存能力の把握に努め、出来ることができるように支援でした ◇職員ひとり一人が担当の利用者様の～したいの実現に中心となって取り組みました ◇カンファレンス等で情報共有行ない、職員全員でケアについて話し合い行ない実現に繋げた</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0人	12人	5人	0人	17人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0人	14人	2人	0人	17人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1人	11人	4人	0人	17人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0人	9人	6人	1人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者にたいして「～がしたい」ですかと、聞く事ができた カンファレンス等で方針や対応について話し合っている 施設内での楽しい雰囲気作りなどが頑張っているところ 話し合いで共有した取り組みに沿って支援を行うことが出来ている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
目標にたいして、かかわり方がすくない 記録用紙がへんこうになり、目標を目にする機会が減り、プランを自分で正しく、正確に確認が足りなかった 目の前のことしかしんでできていない ミーティング等での発言が少ないと感じている	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
◇本人の残存能力の把握に努め、「～したい」の実現につなげられるように職員全員で取り組む ◇サポートプランの理解と取り組むことで、「～したい」の実現行い、本人の思いに寄り添う ◇ひとり一人の担当職員が中心になり、「～したい」の実現に向けどうすればいいか考えケアに繋げる	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月9日（火曜日）

3. 日常生活の支援

メンバー 和田・東江・笹田・原口・古川・濱屋・平原・
入来・宮田・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・
小路・維摩・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	13人	4人	0人	17人

前回の改善計画	◇日常の生活において、ADL等の変化や体調の変化に柔軟に対応行い、安楽な生活に繋げられるように支援行う ◇私の暮らし方シートを利用行い、利用者全員の暮らし方の把握に努める
前回の改善計画に対する取組み結果	◇カンファレンス・ミーティング等で情報の共有に努めることの取り組んだ ◇ミーティング、申し送り等で情報の発信を行った

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1人	6人	8人	2人	17人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6人	10人	0人	1人	17人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	3人	6人	7人	1人	17人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3人	13人	1人	0人	17人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	4人	11人	2人	0人	17人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
カンファレンス等で情報共有出来ている。体調変化に早くきずき、報告出来ている
日頃との体調の変化などに気を配り。変化ある時はすぐに報告と対応出来ている
おあしす利用中に不安にならないようになるべく声かけている
訪問時に日常の生活の様子を知ることができた

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
10個以上、利用者全員はできていない
新しい利用者の状況等を把握しきれていない
自宅での生活状況がみえていない
他利用者より年齢が若くプライドがあり気持ちに踏み込んでいいか迷うところがある
私の暮らし方シートの利用がしっかりとできていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
◇生活環境の理解をふかめられるように、以前の暮らしについて、全員10個異常の把握に務める
◇本人の声にならない声を、会議等で言語化して、その人らしさに寄り添ったケアに務める
◇私の暮らし方シートを使い、理解を深める

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月9日（火曜日）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 和田・東江・笹田・原口・古川・濱屋・平原・入来・宮田・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・小路・維摩・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	7人	9人	1人	17人

前回の改善計画	7
◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に何い情報提供行う ◇民生委員さんの交代もあり、地域の関わりのある方と、関わる機会をもつ	
前回の改善計画に対する取組み結果	◇コロナウイルス感染予防の為近所や民生委員さんからの情報をえることが難しかった ◇コロナウイルス感染予防の為、地域役員の方や民生委員さん、地域の方との関わる機会がほとんどなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0人	11人	6人	0人	17人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	2人	6人	8人	1人	17人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	12人	6人	9人	0人	12人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1人	6人	8人	2人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
積極的のコミュニケーションを取っている 地域で出会った時には声かけ行っている 訪問時などに利用者様の声に傾聴することを心掛けている 信頼関係をきづきつつある 利用者の人間関係や仲のいい関係等については、ほとんど理解できている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の方とかかわる機会がない 地域の方と利用者との関わりについて、共有出来ていないところがある 現実に暮らしに必要な地域資源や民生委員さんなどについて勉強不足がある 独居の為家での様子が把握しきれていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に何い情報提供行う ◇民生委員さんの交代もあり、地域の関わりのある方と、関わる機会をもつ ◇感染予防に注意しながら、地域住民と関われるように、関係性の把握に務める	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月9日（火曜日）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 和田・東江・笹田・原口・古川・濱屋・平原・
入来・宮田・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・
小路・維摩・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	9人	4人	3人	17人

前回の改善計画	◇地域資源について、職員への周知おこない、理解を深める ◇地域資源の発掘、理解を全職員へ情報発信を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	◇コロナウイルス感染予防の為、地域資源について関係作りがほとんどで出来ていない為、職員への周知が出来ていない ◇コロナウイルス感染予防の為、地域資源の発掘があまり出来なかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	3人	9人	5人	0人	17人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	9人	8人	0人	0人	17人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	7人	6人	3人	1人	17人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	8人	7人	2人	0人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者様のその日の状態におうじて適切な対応ができるようこえかけや観察出来ている 利用者様の状態に合わせて宿泊支援を提供するなど臨機応援な対応、買い物や、受診事業所以外の資源の活用が出来ている 日勤リーダーにしっかり申し送り、朝礼、ミーティングでしっかりと共有出来ている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源については理解不足だと思います 自分から資源を発掘したりどうやってかつようするかを考えていなかった
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ◇地域資源について、職員への周知を行う ◇地域資源の発掘、理解を全職員へ情報発信を行う
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月9日（火曜日）

6. 連携・協働

メンバー 和田・東江・笹田・原口・古川・濱屋・平原・入来・宮田・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・小路・維摩・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	6	4	4	17人

前回の改善計画	<p>◇担当者会議等、可能な限り担当職員も参加出来るように勤務体制の調整を行う</p> <p>◇事業所以外の地域行事等への参加を積極的におこなえるように勤務調整を行う</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>◇運営推進会議に参加することができた</p> <p>◇コロナウイルス感染予防の為地域行事等の開催なく、参加する事はできなかった</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3人	3人	3人	7人	17人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2人	4人	2人	8人	17人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4人	3人	3人	6人	17人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2人	2人	3人	7人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>感染状況に対し必要とされる業務変更については対応できたと思う</p> <p>利用者の状態変化にともなってかかりつけ医とやり取りをした際円滑に対応できた</p> <p>包括主催の研修など毎回参加するように努めた</p> <p>病院のソーシャルワーカーと連携を図ったり福祉用具、訪問事業所等こまめにれんらくを取っている</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>地域活動やイベントは参加できていない</p> <p>施設いがいの会議への参加ができていない</p> <p>地域行事が中止となり参加ができていない</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>担当者会議等、職員体制をととのえて担当職員が参加できるようにしていく</p> <p>地域行事開催にあわせて、積極的に参加していく</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月9日（火曜日）

7. 運営

メンバー 和田・東江・笹田・原口・古川・濱屋・平原・入来・宮田・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・小路・維摩・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	9人	3人	4人	17人

前回の改善計画	◇全職員を交代で事業所のある地区の役員・班長会に参加する機会をつくり、地域との相互理解を図る
前回の改善計画に対する取組み結果	◇コロナウイルス感染予防の為開催されず参加出来ていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	2人	10人	0人	1人	17人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	11	2	1	17人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	3	5	1	17人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2	5	6	3	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者様から知りえた意見や苦情は情報共有できるように発信している 事業所のあり方については基本理念を念頭に理解している 意見を発言する機会が多いわけではないが、気になる点は伝えるようにしている 職員会議等で、事業所の一員として自分の意見をしっかりいえている
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域の方々と接する機会が少ない為地域の理解はできていない 家族と直接会う機会がほとんどない 個人として、つながりがない 地域行事がなく、参加できていない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ◇地域の方と接点を持ち、意見が聞けるように積極的に ◇家族からの意見を真摯に受け止め、事業所の運営に反映させる
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月9日（火曜日）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 和田・東江・笹田・原口・古川・濱屋・平原・入来・宮田・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・小路・維摩・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	7人	3人	4人	17人

前回の改善計画	<p>◇研修案内を積極的に行い、研修参加の意欲向上に繋げていく</p> <p>◇資格取得に向けて、職員への動機づけと支援を行う</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>◇コロナウイルス感染予防の為、研修は少ししか受講できず、Zoomでの研修参加が多かった</p> <p>◇介護支援専門員の受験支援を行ったが、合格者はなかった</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	7人	5人	1人	3人	17人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5人	3人	4人	4人	17人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	4人	4人	4人	17人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3人	4人	2人	4人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>運営推進会議への参加はできた。地域の方と顔合わせ、挨拶することができた</p> <p>研修等は毎月参加できている</p> <p>ヒヤリハットや事故報告の振り返りを会議等で行い次の支援の機会に活かしている</p> <p>リスクマネジメントについて他のスタッフと意見交換が出来る</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>リスクマネジメントの仕組みの認識不足がある</p> <p>介護支援専門員試験の対策講座、模擬試験などで学習したが合格することは出来なかった</p> <p>自己学習、スキルアップが出来ていない</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>◇研修案内を積極的に行い、研修参加の意欲向上に繋げていく</p> <p>◇資格取得に向けて、職員への動機づけと支援を行う</p> <p>◇リスクマネジメントについて職員ひとり一人がしっかりと考え、取り組む</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月9日（火曜日）

9. 人権・プライバシー

メンバー 和田・東江・笹田・原口・古川・濱屋・平原・入来・宮田・辻岡・朴木・米盛・内野々・砂田・小路・維摩・羽立

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？					15人

前回の改善計画
◇身体拘束や虐待について部内研修等で確認行い、継続して身体拘束・虐待はしない、させないの継続して行う ◇スピーチロックに関して尊厳を意識付けすることで利用者の尊厳をまもる
前回の改善計画に対する取組み結果
◇身体拘束の部内研修行ない、身体拘束、虐待はしない、させないの意識付けが弱い ◇スピーチロックに関しては、部内研修、ミーティング等で研修していますが、「ちよつとまって」「あとで」などがきかかれている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	12人	4人	0人	1人	17人
②	虐待は行われていない	10人	2人	0人	1人	17人
③	プライバシーが守られている	5人	6人	2人	1人	17人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6人	3人	2人	2人	17人
⑤	適正な個人情報の管理ができています	8人	4人	2人	1人	17人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者への意思の尊重、嫌がることを無理じいはさせることはなかった 身体拘束廃止委員会、職員への部内研修を行い身体拘束、虐待がなかった プライバシーを守るための研修は職員全体が受講することが出来ている 個人情報流失しないように取組、研修は行われている スピーチロックについて、以前より気を付けて言わないように心がけている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
「ダメ、ダメ」などの静止を強要するような言葉を聞いたときにすぐに注意出来ていないなど、スピーチロックを減らす、なくすことへの認識が十分ではなかった 成年後見制度について、直接かかわることがなく、理解できていない プライバシーについて、排泄介助の際、大きな声で言うてしまうことある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
◇身体拘束や虐待について部内研修等で確認行い、継続して身体拘束・虐待はしない、させないの継続して行う ◇スピーチロックに関して尊厳を意識付けすることで利用者の尊厳をまもる	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 メディコープ	代表者	中道 浩二	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな環境の中で、敷地内に畑があり、畑作業や日々の家事活動などを一緒にしながら、喜びを共に分かち合い、力を合わせて「もう一つのわが家」として生活する関係を大切にしていきます。 ・これまでの地域との関係を継続するために積極的に夏祭りや運動会などの地域行事に参加し、また地元の商店での買い物や散歩、墓参りなどを行っています。また、地域の方が野菜を売りに来てくれたり、定期的に幼稚園との交流があるなど、日常的に気軽に来ていただける関係が続いています。 ・夜勤者を2名体制として、夜間帯も利用者様のケアの充実や臨時の訪問、非常災害時の対応も安心できる体制をとっています。
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす福山	管理者	和田 るり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2 人	0 人	5 人	0 人	1 人	1 人	0 人	0 人	0 人	9 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ◇新規契約前の情報を出来るだけ詳しくお伺いし、全職員へ情報の共有を早い段階で行う ◇独居の方の場合でも、家族の顔が見える関係づくりができるように、介護支援専門員を中心に行う ◇家族へも利用内容の理解を深めていただけるように関係づくりをしていく ◇本人の目標達成ができるケアに取り組む ◇ライフサポートプランの理解と取り組むことでゴールが見えるケアに取り組む ◇ひとり一人の担当職員が中心になり関わった状況を発信し目標達成を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ◇職員会議・カンファレンス等に参加し情報共有出来ている ◇声かけ等きかけ、一日でも早く慣れていただけるようにしている ◇本人様への声かけときずかいは出来ている ◇介護支援専門員から会議を通して情報を発信し、スムーズに情報共有することが出来ている ◇本人の残存能力の把握に努め、出来ることできるように支援でした ◇職員ひとり一人が担当の利用者様の～したいの実現に中心となって取組みました ◇カンファレンス等で情報共有行ない、職員全員でケアについて話し合い行ない実現に繋がった 	<ul style="list-style-type: none"> ◇職員全員で評価に取り組んでいることがわかりよかった ◇コロナウイルス感染症の影響により色々な事が制限される中改善しようと頑張っていると思う ◇コロナ禍でのサービスなので、思うようにケアできなかったりするのは当然、その中でも考え努力することがサービス向上につながることに突き進んでほしい ◇コロナ禍の中で、通常以上の気配りをもって、PDCAサイクルの行い業務向上に望んでいる ◇もう少し具体的は改善計画がある方が取組安いと思う ◇リスクマネジメントについての職員が理解しているか。計画が必要だと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ◇契約前の情報を、出来る限り聞き取り、利用開始前までに情報共有し、スムーズな開始支援に繋げる ◇本人が慣れていない時に、訪問や通いで声かけに気を配り、早く安心して利用できるように支援する ◇本人と家族の困りごとに耳を傾けて、ニーズに寄り添った利用が出来るようにする ◇家族との関係づくりに務め、相互の情報共有に務める ◇ひとり一人の担当職員が中心となり、ニーズの把握と、ケアの目標達成できるように、寄り添った関わりを持つようにする

発行
6.3.27

<p>B. 事業所のしつらえ・環境</p>	<p>◇事業所の内外の整備に努め、いつでも気軽に入ってこられるように、コロナ感染の状況にあわせておこなう ◇居心地のいい空間になるように季節をかんじられるようにする</p>	<p>◇施設内の環境設備の整備に努め、転倒等の環境因子にならないように配慮した ◇コロナウイルスの感染予防の為来所者に対して、来所制限を行っていたが、玄関先での面会が出来ている</p>	<p>◇事業所のしつらえ、環境については問題ないと思う ◇地域イベント等との情報共有策として、イベント写真の掲示を考えたらよかったと思う ◇スタッフは話しやすく、地域の方も気兼ねなく入っている</p>	<p>◇事業所の内外の整備に努め、いつでも気軽に入ってこられるように配慮行う ◇居心地のいい空間になるように季節をかんじられるようにする</p>
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>◇コロナ感染状況をみながら、地域の行事等あるときは積極的に参加する ◇圏域内の民生委員の把握と顔の見える関係に努める</p>	<p>◇コロナウイルス感染予防の為近所や民生委員さんからの情報をえることが難しかった ◇コロナウイルス感染予防の為、地域役員の方や民生委員さん、地域の方との関わる機会がほとんどなかった</p>	<p>◇事業所は地域に知られており職員の挨拶はできている何かあった時には相談しやすくなっている ◇令和6年からは、又地域のイベントの参加</p>	<p>◇地域の方と接点をもち、意見が聞けるように積極的に行事等に参加する ◇感染予防に注意しながら、地域住民と関われるように、関係性の把握に務める</p>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に伺い情報提供行う ◇民生委員の交代もあり地域の方とかかわる機会を作る ◇コロナ禍で感染予防を行いながら、地域の方との関わりが持てるように事業所として考える</p>	<p>◇コロナウイルス感染予防の為、地域資源について関係作りがほとんどできていない為、職員への周知が出来ていない ◇コロナウイルス感染予防の為、地域資源の発掘があまり出来なかった</p>	<p>◇よく外出支援していることが報告書の写真からもよくわかります。 ライブサポートワーカーの活動で地域ケア会議に参加している ◇近所の商店など一緒に利用している所や、自宅訪問をしているので、安心して相談できています</p>	<p>◇地域資源について、職員への周知を行う ◇地域資源の発掘、理解を全職員へ情報発信を行う ◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に伺い情報提供行う ◇民生委員さんの交代もあり、地域の関わりのある方と、関わる機会をもつ</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>◇運営推進会議に、地域の公民館長さんが変わられるので、参加していただけるようにする ◇運営推進会議の参加に職員が交代で参加行い運営についてと地域の方との関わりを持つ</p>	<p>◇運営推進会議に参加することができた ◇コロナウイルス感染予防の為地域行事等の開催なく、参加する事はできなかった</p>	<p>◇運営推進会議を行い、地域に寄り添った取り組みを行う努力、改善している ◇公民館長、駐在所、民生委員、地域の他の事業所、役所等の参加が良い運営につながっていると思う</p>	<p>◇担当者会議等、職員体制をととのえて担当職員が参加できるようにしていく ◇地域行事開催にあわせて、積極的に参加していく</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>◇BCP 関連の防災訓練をしっかりおこない、職員に担当役割を伝えていく ◇災害時の地域の方の受け入れを、災害時はできるように職員への周知行う</p>	<p>◇火災・防災訓練はコロナウイルス感染予防の為、自主訓練のみで地域住民の方の参加の願いが出来ていない ◇不審者対応の対応についても計画出来ていない</p>	<p>◇地域全体で今後防災について話ができたら良いと思います ◇四方八方へ逃げられるので、避難計画訓練の実施が必要だと思う</p>	<p>◇災害時に事業所としてできる事をしっかりと、訓練と評価を行う ◇地域の方も参加していただいて、災害時の対策について話し合いの場をもうける</p>